

# スーパーシティの実現に向けたデジタルマップによる地域の情報発信・データ連携基盤の開発

(株) Palames

## 提案の背景

これまでイベント情報発信は、高額な予算で各イベントごとのサイトにリッチな情報が掲載されるか、低予算で少ない情報量がSNSや紙パンフレットで発信されるかに二極化していました。そのため、インターネット上で情報が散逸することや、情報量が少ないことによりイベントの魅力が十分伝わらないなどの課題がありました。Palamesはここに、地域の魅力発信、地域周遊・活性化、観光の機会損失が起きていると考えています。高鮮度でリッチな情報発信ができるデジタルなマップとパンフレットを備えた“dokoiko”を、適切な価格で広範に提供し、この問題に取り組みます。

## トライアル概要

つくばセンターや研究学園駅前公園などで行われるイベントとの連携を強化し、つくば市内でのイベントを可能な限り多くdokoikoに掲載します。dokoikoは、デジタルマップ、詳細なイベント情報や周辺飲食店舗のメニュー、電子クーポンなどを集約・公開し、イベント・飲食店舗間や、イベント同士の相乗効果を生み出すようデザインされています。つくば市と弊社が共同で協力要請と説明を行い、イベント主催者や地元飲食店が情報登録の主体となります。弊社が来場者アンケートやクーポン利用状況を分析し、実地およびオンラインでアンケートを実施します。電子クーポンの効果を、経済効果やイベント規模などの観点から測定します。これによって得られたデータを元に、今後開催されるイベントと、自治体・周辺施設との連携の可能性や効果的な方法を見出すことや、イベント管理システムの安定稼働を証明することを目標とします。また、既存機能の改善や新機能開発にも積極的に取り組みます。

## 期待される効果・実現する未来社会

拡大縮小や詳細情報へのリンクが機能するデジタルマップや、美しく協調・連動するデジタルパンフレットを、特別な技能を持たない市民や団体でも発信できるようにし、地域周遊・活性化に繋がる豊かな情報発信が便利に行えるようになります。

また、自治体が旗を振り、あらゆるスマートモビリティ、店の混雑情報、天気などが一つのプラットフォームに集約され、組み合わせることにより、街のスマートさが上がり、デジタルツインが形成されます。すると、イベントや観光スポット、研究施設の一般公開情報など、つくば市のこれまで独立していたあらゆる情報同士が繋ぎ合わさり、街全体が活性化されます。